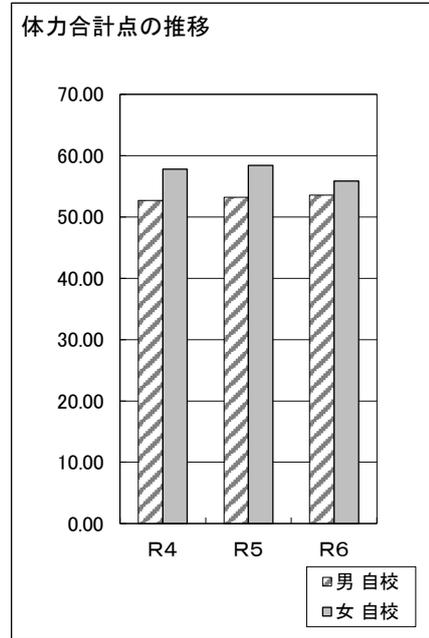
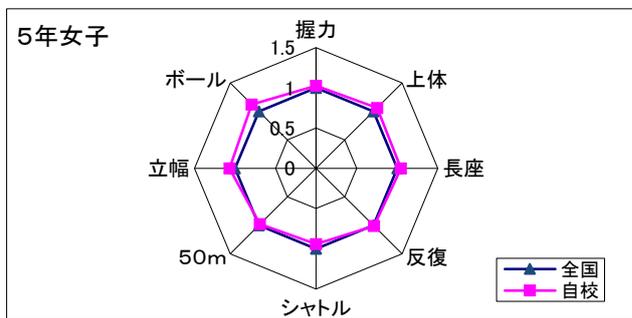
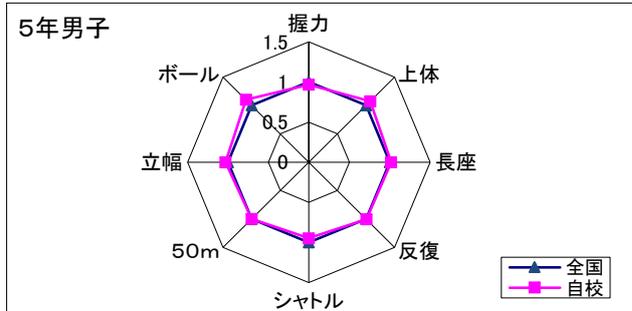


学校名	小07 横路小学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R6平均値							体力合計点			
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	15.47	20.64	34.40	40.94	44.40	9.51	155.19	22.83	52.7	53.2	53.55
		比較	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	16.20	19.29	39.96	39.11	34.42	9.95	152.96	14.76	57.8	58.4	55.84
		比較	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	握力	長座体前屈
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女とも前年度の自校の平均値と本年度の全国平均を下回った。 休憩時間に外で遊ぶ児童が多く、大人数が入り乱れるため、子供たち同士が衝突を避けようとし、全速力で走ることができていない。また、ドッジボールやバスケットボールをして遊ぶ児童が多く、疾走能力の向上につながっていない。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女とも前年度の自校の平均値を上回ったが、男子の平均値は全国平均を下回った。 男子は、ボールを使って遊ぶ児童が多く、肋木やうんてい、ジャングルジムなどの遊具を活用した遊びをしている児童は少ない傾向にある。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女とも前年度の自校の平均値と本年度の全国平均を上回った。 体育科や日常生活に行う柔軟性を高める運動への取組を積極的に行うことができた。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合		朝食を毎日食べる児童の割合		1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合				
男子	全国	93.3	男子	全国	81.3	男子	全国	90.8
	自校	94.3		自校	81.7		自校	95.8
女子	全国	86.2	女子	全国	79.5	女子	全国	84.0
	自校	90.9		自校	76.4		自校	87.3
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに、運動やスポーツをすることが好きな児童の割合は、全国平均を上回った。 年間を通して、休憩時間の外遊びを奨励し、「くれ・チャレンジマッチ」に積極的に参加したことが、効果的だったと考えられる。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子は全国平均を上回ったが、女子は下回った。 自校で行った調査において、起床時刻が遅い児童は、朝ごはんの量や質が低下する傾向があることも明らかになっている。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに、1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合は、全国平均を上回った。 外遊びを奨励するとともに、家庭とも連携し、児童の運動時間の確保に努めたことが、効果的だったと考えられる。 		